

2020 年 3 月 26 日

責任投資推進部

第一生命の責任投資（ESG 投資・スチュワードシップ活動）について

当社は、ESG 投資とスチュワードシップ活動を柱とした「責任投資」を資産運用高度化における重点項目の一つに掲げております。2020 年 2 月には、環境省が ESG 金融の普及・拡大に向けて創設した「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」において、投資家部門の金賞（環境大臣賞）を受賞しましたが、これは従来からの責任投資に関する当社の積極的な取組が評価された結果だと考えております。

当社のスチュワードシップ活動については、専担部署である責任投資推進部が一元的に担い、2020 年度からは ESG アナリストを新規に設置することで、ESG リサーチ機能の強化を図っております。当社の主な取組みについては、本「年金通信」においても今後適宜ご紹介させて頂く予定です。



第一生命保険株式会社
代表取締役社長 稲垣精二（写真左）

※詳細については以下の当社ホームページもご参照下さい（標題をクリック）

[第一生命の責任投資活動報告](#)

[環境省「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」投資家部門の金賞（環境大臣賞）を受賞](#)

[資産運用高度化に向けた組織態勢強化](#)

[～ESG リサーチ機能およびオルタナティブ・実物資産投資態勢の強化～](#)